SLIK®

TELE BALANCE 6L

取扱説明書

このたびは、スリック製品をお買い求めいただきまことに
ありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき
正しく、十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは
必ず保管し、わからないときには再読してください。

⚠ 注意 このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり
物的損害の発生が想定される内容です。

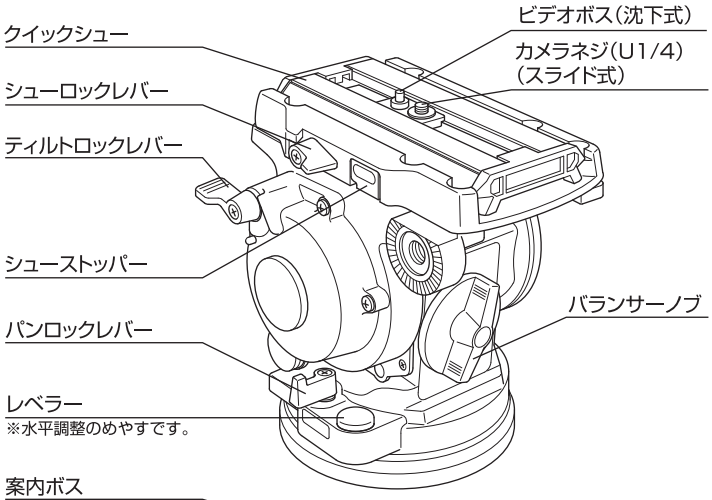
⃠ 禁止 このマークは禁止（してはいけないこと）内容です。
説明にしたがい事故のないようお使いください。

H088-1

仕様

外形寸法	（長さ）	130 mm
	（幅）	128 mm
	（高さ）	157 mm
ティルト角度		上向き75/ 下向き75
質量		2,670 g
固定方式		クイックシュー式
カメラネジ		U1/4（小ネジ）2本
		U3/8（大ネジ）1本
三脚取り付けネジ		U3/8（大ネジ）
カムバランサー対応質量		3 kg～8 kg
使用温度範囲		-30C～50C（氷結を除く）

各部名称



⃠ 禁止

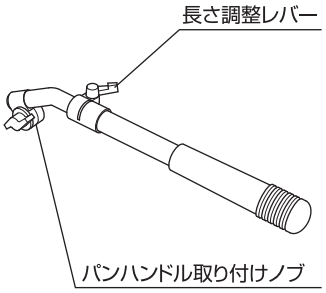
本文説明で記載されているビス以外は調節、操作しないでください。
※三脚用のレベラーは水平調整のめやすです。
　カメラ内蔵のレベラーとは精度が異なります。

推奨三脚

テレバランス6Lのカムバランサー機構を十分に発揮するために、下記の三脚を推奨いたします。

・グランドプロ CF-4
・ザ　プロフェッショナルN
・ザ　プロフェッショナル4N
・ザ　プロフェッショナルSP N
・プロフェッショナル ⅡN

別売品



パンハンドル　テレバランス6用

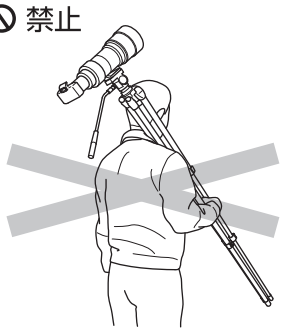
カムバランサー対応質量

⚠ 注意
⃠ 禁止

カムバランサー機構は搭載機材の総質量が3～8kgの間で働きます。
この範囲外ではカムバランサー機構の性能を十分発揮できない場合があります。また、質量が3～8kgであっても重心位置によりバランスの取れない場合もあります。

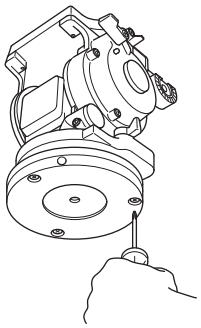
持ち運びのとき

⃠ 禁止

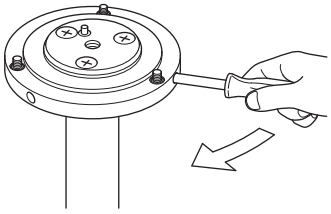


雲台にカメラを取り付けたまま移動すると、思わぬ事故を起こします。
カメラなどは三脚から外して、運搬してください。

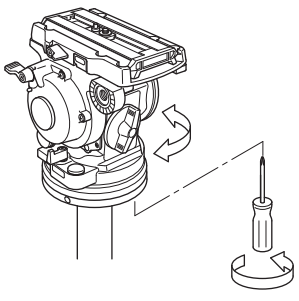
三脚への取り付け方



市販のプラスドライバーを使って、雲台から雲台取り付けネジ（3箇所）をゆるめ雲台アダプターを取り外してください。



雲台アダプターの三脚取り付け穴を三脚側の大ネジ（U3/8）に合わせ、ねじこみます。雲台アダプターの側面の穴にドライバー等を使ってしっかり取り付けてください。
雲台アダプターのゆるみ止めネジ（3箇所）を締めてゆるみ止めをしてください。

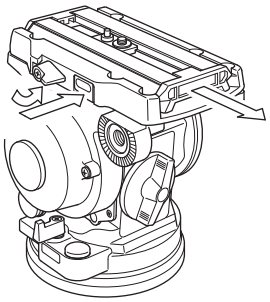


雲台アダプターに雲台を載せます。雲台全体を回転させると、案内ボスがカチッとはまります。その位置で雲台取り付けネジ（3箇所）をしっかり締めこみます。

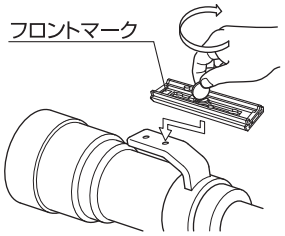
⚠ 注意
⃠ 禁止

三脚から雲台を取り外す場合は、必ず取り付け方の逆の方法で行ってください。
パンロックレバーをロックしたまま、雲台に衝撃を加えて取り外す方法は絶対に行わないでください。
雲台が壊れる恐れがあります。

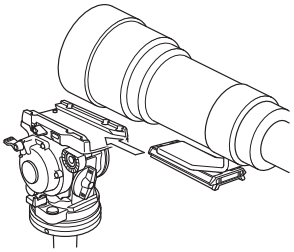
カメラの取り付け方



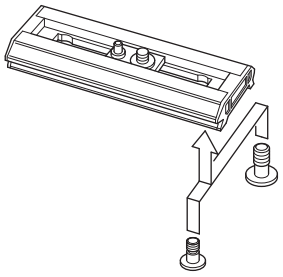
シューロックレバーを解除してからシューストッパーを押し、クイックシューを矢印方向に抜き取ります。



クイックシューのフロントマークをカメラのレンズ側にして取り付けます。
望遠レンズ等の三脚取り付けネジにクイックシューのカメラネジを合わせ、コイン等を使い、しっかりとねじ込んでください。

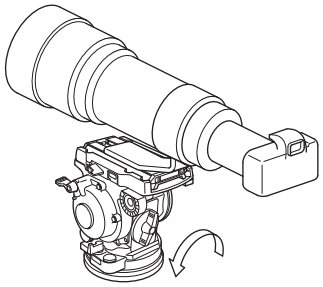


クイックシューをカメラ台に矢印の方向からはめこみます。
クイックシューはカチッと音がして外れなくなりますので、シューロックレバーを閉めて適当な位置で固定してください。

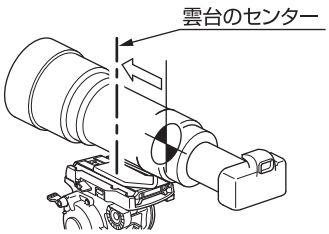


お手持ちの望遠レンズ等に三脚取付けネジが2つある場合は、付属のカメラネジ（U1/4もしくはU3/8）をクイックシューの長穴の後端から取付けてご使用ください。

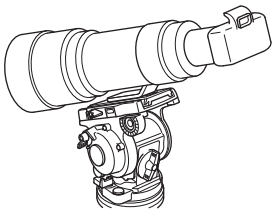
カムバランサーの調整の仕方



はじめに、本体のレベラーを見ながら脚で雲台の水平調整をおこなってください。次に、各部のロックが確実に締まっていることを確認してから、バランサーノブを反時計まわりにつきあたり感がある所までゆるめます。



機材をしっかりと支えながら、機材の重心が雲台のセンターにくるように、クイックシューを前後に動かしてください。
シューロックレバーを締め、次にティルトロックレバーをゆるめ、上向き・下向きのティルト操作をします。どちらの方向でも同じ重さになったかを確認します。どちらかに偏っていたら再度クイックシューの位置を直します。

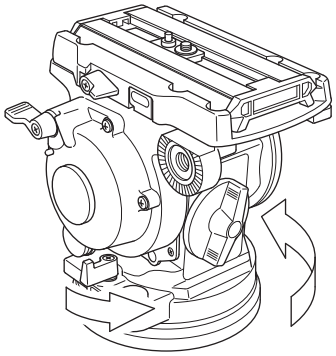


機材に手を添えたままで、バランサーノブを時計まわりに回していきます。バランサーノブを調整していくとティルト動作時の重さが非常に少なく感じるようになってきます。
これでティルトロックレバーを軽く操作するだけで任意の角度でティルトロックできます。
雲台の水平具合や、カメラ・レンズの重心位置によってはロックレバー操作なしで機材の自重倒れが止まるようになります。

⚠ 注意

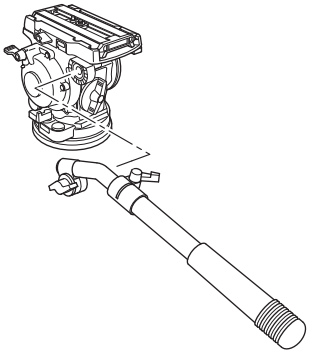
バランサーノブを時計まわりに回しきっても機材の自重倒れが止まらない場合は、雲台が水平でない場合と、機材の重心が雲台のセンターと合っていない場合とが考えられます。
脚で水平の調整、またはクイックシューを前後に動かす調整をしてください。
標準のクイックシューで前後の調整がしきれない場合は、ロングタイプシューをご使用ください。

雲台の使い方（パンニング）



パンロックレバーをゆるめると雲台はパンします。

パン棒の取り付け（オプション）



雲台のパン棒取り付け穴にパンハンドル取り付けノブで固定します。長さ調整レバーをゆるめると、パンハンドルの長さ、角度の調整ができます。

お手入れ

- グリス、油の補給はしないでください。
- よごれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。その後、きれいな乾いた布でふいてください。
- 火に近づけないようにしてください。夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。

＊改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。

アフターサービス

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。
したがって本期間中は修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ　http://www.slik.co.jp/

製品に関するお問い合わせ
ケンコー・トキナー・コニカミノルタお客様センター
Tel. 0120-162-414

修理に関するお問い合わせ
ケンコー・トキナー・コニカミノルタカメラ修理相談窓口
Tel. 0120-975-124

スリック製品販売元
株式会社 ケンコー・トキナー
〒161-8570 東京都新宿区西落合3-9-19

製造元
スリック株式会社
〒350-1231 埼玉県日高市鹿山853

©2013 SLIK CORPORATION